令和2年度 東部・西部社会教育研修センター ー 人材養成研修・調査研究事業 ー 一覧 ー

社会教育にかかわる人材養成研修事業

対象者別研修

社会教育を推進する具体的方策を学ぶ研修を対象者別に提供します。あわせて、市町村担当者の研修の場を提供します。

対象者別 兼 市町村社会教育 担当者研修	研修名	趣旨 研修内容	期日/会場/講師
	社会教育委員研修 ー行動する“社会教育委員” をめざしてー	社会教育委員の役割を確認し、求められる力を学び、具体的な動きや社会教育行政との連携のあり方について考える場とします。 ■社会教育委員に求められる力と社会教育行政の役割についての講義 ■社会教育委員としての力を発揮するためにできることについての演習	10/2(金) 大田市 あすてらす 講師 青山学院大学 准教授 山本珠美
公民館等職員研修 ーPDCAサイクルで見つめ 直す事業の実際ー	公民館等職員に必要な事業推進のための専門的知識・技能を学ぶ場とします。 ■PDCAサイクルを活用して事業を見直し、次年度の事業を企画・立案する。 [3回シリーズ研修] 第1回 講義や実践発表を通じた、「公民館の役割」や、「PDCAサイクルによる事業の見直し」の理解 第2回 ねらいと評価を一体にした事業の全体構想、事業計画の立案 第3回 事業実施の計画とアンケート作成	第1回 東部 9/23(水) 西部10/6(火) 第2回 東部 10/28(水) 西部11/17(火) 第3回 東部 11/10(火) 西部12/3(木) 東部:青少年の家 サン・レイク 西部:いわみーる	
コーディネーター研修 ー今、求められる コーディネーターの動きとはー	学校・家庭・地域等との連携・協働を進めていく上で大切なコーディネート上のポイントについて考え、今後の実践に向け意欲を高める場とします。 ■県内の地域学校協働活動の実践発表 ■連携・協働のためのコーディネート上のポイントについて考える演習	東部 11/24(火) 松江合庁 西部 11/27(金) いわみーる	
ファシリテーター 養成講座 ー地域の“学びの仕掛け人”ー	地域づくりに主体的に参画する人づくりに向けて、「地域魅力化プログラム」を参考にしながら、参加型学習を活用したワークショップや話し合い等を企画・進行できる力を高める場とします。 ■参加型学習の意義と効果的な活用についての理解と、ワークショップの企画・設計とそのファシリテート [全3回シリーズ研修] 第1回 参加型学習の意義と効果的な活用についての説明・体験、「地域魅力化プログラム」を用いたファシリテート演習 第2回 設計したワークショップの見直し、ファシリテートの準備 第3回 「ファシリテート演習」・「意見交換」等によるファシリテート力の向上	第1回 東部 8/3(月) 西部 8/27(木) 第2回 東部 9/8(火) 西部 9/25(金) 第3回 東部10/16(金) 西部10/13(火) 東部:青少年の家 サン・レイク 西部:いわみーる	

全体研修

県内の社会教育関係者全体を対象に研修の場を提供します。

全体研修	研修名	趣旨 研修内容	期日/会場/講師
	しまねの社会教育 基礎講座 ー「集って楽しむ」から始まる つながりづくりー	しまねの社会教育の基礎的な考え方や実際を知り、社会教育を推進していくために必要なことやできることを学ぶ場とします。 ■社会教育の基礎的な考え方や県社会教育行政の事業等についての講義 ■社会教育の実践を学ぶ事例発表 ■今後の方向性を話し合う演習 等	東部 7/1(水)島前集合庁舎 7/15(水)松江合庁 7/17(金)青少年の家 サン・レイク 西部 7/14(火)楠木基幹集落センター 7/16(木)江津市総合市民センター
地域魅力化プログラム 体験講座 ー体感！思いを引き出す プログラムー	『地域魅力化プログラム』の内容や意義を知り、活用方法を考える場とします。 ■「地域魅力化プログラム」の体験・意見交換 ■各市町村での「地域魅力化プログラム」の活用方法を考える	東部 9/1(火) 青少年の家 サン・レイク 西部 本年度は市町村支援として 開催 しますので、お問い合わせ ください。	

社会教育主事講習[B]

社会教育主事の資格付与のための講習です。

科目名	内容	対象	期日・期間
■「生涯学習概論」 (2単位)	社会教育主事となりうる資格を付与することを目的とした講習を実施します。 ※単年で一括受講のほか、年度を越えて科目ごとに分割受講もできます。 ※全科目単位取得者には、「社会教育士」の称号が与えられます。	社会教育主事講習等規程第2条の各号の1に該当する方 [社会教育関係者等]	令和3年1/21(木)～2/18(木) ■生涯学習概論 1/21～1/27 ■社会教育経営論 1/28～2/3 ■生涯学習支援論 2/4～2/10 ■社会教育演習 2/12～2/18 *土・日・祝日を除く
■「社会教育経営論」 (2単位)			
■「生涯学習支援論」 (2単位)			
■「社会教育演習」 (2単位)			

市町村支援事業

目的

市町村等の社会教育の充実・推進

- ①市町村等における社会教育行政の施策の充実・推進
- ②市町村等の社会教育関係者の人材養成

内容

市町村等の実情に応じた支援

- ①市町村等が主催する社会教育に関する事業・研修・会議等について相談に応じ、助言や情報提供します。
- ②計画・企画の相談に応じ、必要に応じて、講師・ファシリテーター・支援者等の役割を果たします。

サポート例

- 研修計画・研修内容や組み立て方についての相談・助言
- 学習プログラムについての相談・助言
- 「結集！しまねの子育て協働プロジェクト関連研修」の相談・支援
- 親学ファシリテーター養成・スキルアップ研修等の相談・支援
- 「親学プログラム」「親学プログラム2」「地域魅力化プログラム」体験講座の相談・支援
- 社会教育研修センターが持っているノウハウを活かした研修等の相談・支援 etc.

留意点

- 対象は「市町村等」とします。「市町村等」とは、基本的には県内19市町村を示します。ただし、全県的な範囲や教育事務所単位・市町村をまたがる広域的な範囲・市町村内のブロック単位等も含まれます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修の日時・会場変更もしくは中止の可能性がります。その際には、当センターのホームページにてお知らせします。

社会教育にかかわる調査・研究事業

1. しまね学習支援プログラムの普及 県内の社会教育関係者に活用いただける「親学プログラム」「親学プログラム2」「地域魅力化プログラム」の普及に努めます。	2. 「親学プログラム」「地域魅力化プログラム」に関する調査 「親学プログラム」「親学プログラム2」「地域魅力化プログラム」の活用状況等の調査から、プログラムの効果的な活用方法を分析し、普及・定着につなげます。
3. 公民館等実態調査 公民館等の現状・運営体制・職員の勤務及び研修等の実態について調査し、社会教育関係団体・関係者相互に情報提供することで、社会教育の推進につなげます。	4. 市町村の社会教育にかかわる研修状況調査 市町村で実施される「社会教育にかかわる研修」を調査し、市町村へ情報を提供することで社会教育の推進につなげます。